

杉山あつしだより

皆さんの声を県政に！



発行者：杉山あつし（静岡県議会議員）
第11号（2022年1月10日発行）

静岡市駿河区泉町1-12-202
電話 054-204-1098 FAX 054-282-0143

ご挨拶

静岡県議会12月定例会が閉会しました。本会議、委員会、予算案賛成討論に至るまで、知事の過去の失言と謝罪の追及、今後の身の処し方に触れられるなど、最終日まで緊迫した議会となりました。11月臨時会で知事の不信任決議では、県政の失政や法令違反ではないため辞職を求めるのは行き過ぎと考え対応しましたが、知事は失言が多いことも事実であり、しっかり反省してもらうよう求めてまいります。

コロナ感染は、10月下旬から一気に感染が下火となり、県内感染ゼロの日も目立ち、静岡市の街には賑わいが戻りつつあります。静岡駅では修学旅行前の高校生や中学生も多く見かけられるようになりました。しかし、新たな変異株・オミクロン株の心配もあります。アルコール消毒やマスク着用を行うことによりあらゆる飛沫感染の病気から自分たちを守っていけると前向きにとらえ活動していきましょう。

毎週2回の早朝街頭宣伝活動と、議会毎の県政便りの発行を続けています。またこの一年は、体力づくりとダイエットを兼ねて、週末100分、平日30分の早朝のごみ拾いジョギングを行ってきました。世の中を少しでも良くしていきたいとの初心を忘れず活動してまいります。

静岡県議会議員 杉山あつし



地元静岡を
誰もが安心して
暮らしやすいまちにするために
本年も精進してまいります。

●文教警察委員会で多岐にわたり質問(12/14・15)

警察本部への質疑

- 警察官自殺遺族との裁判について
- 人身事故全国ワースト5位の背景
- コロナ関連の給付金詐欺の実態と取り締まり状況
- 県警音楽隊の活動と避難所慰問活動の要請

教育委員会への質疑

- 高校3年生への主権者教育の進捗
- 少子化対応で少人数学級の弊害をなくす教育の必要性
- LGBTの生徒への教員の対応
- ブラジル人学校との連携の必要性
- 保育園・幼稚園から小学校に提出される要録の簡素化

●県議会・脱炭素社会推進特別委員会(11/4、11/25)

委員を務める県議会・脱炭素社会推進特別委員会は専門家による公聴会が行われました。

「脱炭素社会への移行には社会システム全体の構造改革が必要、断熱住宅仕様・ソーラーパネル設置費用が負担に感じられるため、行政として助成制度が必要である」

(国立環境研究所 日比野剛さん)

「6年で15メートルまで成長しCO₂の吸収も多い「早世桐」に着目」

(御前崎港バイオマス発電所)

「日本は火力発電で化石燃料を12兆円分輸入している。再エネを増やし輸入を減らせればその代金が国内・地域に回り大きな経済効果がある」(千葉商科大学教授 田中信一郎さん)

など、興味深いお話を聞くことができました。

持続可能な脱炭素社会に向けて、提言をまとめてまいります。



●世界気候アクション 静岡市役所前スタンディング(11/5)



COP26開催の中、全国の地方議員の仲間と一斉に世界気候アクション庁舎前行動に参加しました。気候危機は待たなしの課題です。政府のカーボンニュートラルの方針を受け、地方自治体としてもしっかりと行動を行う必要があります。今後も会派でも議論し、静岡県の事業への反映を目指します。

●静岡競輪労組定期大会(10/27)

自治労の仲間として長くお付き合いいただいている静岡競輪組合の定期大会に来賓として参加し、県政報告をさせていただきました。



●県職員組合・早朝集会・座り込み(11/17)

県職員組合の早朝決起集会で連帯の挨拶を行い、集会後の人事課前座り込み行動では、県政報告と職員給与の課題について説明させていただきました。



●コミュニティユニオン全国交流集会に参加(12/4.5)

静岡県立大学で開催された「コミュニティユニオン全国交流集会」の開会集会で静岡県の紹介を交えた挨拶をさせていただきました。二日目は、「新型コロナウイルス感染症と労働災害」の分科会に参加。医療従事者でなく、かつ感染経路が不明でも労災認定が可能であること、感染後に倦怠感、微熱が続く職場復帰ができないケースでの取り組み、人工呼吸器をつけた重病者は後遺症がひどく職場復帰が難しいことなどを学習できました。



●県議会・高校出前講座(11/18)

県立島田商業高校で行われた県議会・高校出前講座に参加。生徒が自治体の特徴、観光地、魅力を調べ発表を行うもので、私のグループは自治労県本部専従役員を時代によく訪問していた下田、伊東、賀茂郡であったためしっかり助言ができました。



●県大生と観光意見交換(12/10)

静岡県立大学八木ゼミの皆さんとの清水区・賀茂郡の観光に関する2回目の意見交換に参加しました。清水区ではキックボード移動の観光提案など、次の時代を担う世代の斬新な考えやアイデアに触れ有意義な意見交換となりました。



●「静岡あたらしい学校」を視察(10/13)

オルタナティブスクール(もう一つの学校)「静岡あたらしい学校」を生活クラブ生協の皆さんと視察・見学しました。「特色ある豊かな学びを提供する無認可の教育施設」で、こどもの内側から湧き出る学びの意欲を引き出すため、徹底して「現場・現物・現実」を重視した教育を目指している小学校です。4年前に麻機で開校し、2年前現在の牛妻に移転しました。評判が良く、東京や埼玉から家族で転居し通っている子もいます。やりたいことに集中できる時間もあるのが特徴です。行政からの助成が一切なく運営している学校で、今後も注目していきます。

●児童養護施設・静岡ホームに木製玩具寄贈(12/17)



虐待児童が多く入所する児童養護施設・静岡ホームに寄贈で預かった木製玩具を伊藤和子県議と一緒に届けに行きました。保育園から戻ってきた児童に直接渡すことができました。

児童養護施設は旧孤児院ですか、近年入所する児童は親の死別は少なく、育児放棄児童が多い傾向にあります。かわいい幼児さんに喜んでもらいました。

●3.11を忘れないin 静岡 「福島子ども支援募金」(12/11)

福島原発の爆発事故により高レベルの放射線が降りそそぎ、その影響が子ども達の甲状腺がんの発生などに表れています。いただいた募金は福島の子どもの健康を支援している団体に届けられます。3ヶ月ごとの11日に開催しています。次回は3月11日となります。



●産業フェア静岡2021を見学(11/28)

ツインメッセで開催された静岡市の産業が勢ぞろいする「産業フェア静岡2021」へ見学に行きました。用宗港、清水港の魚介類、木工、林業、SDGs周知から長野県、山梨県の出展まで多くのブースが出ており賑わっていました。毎年開催されています。



●ケースデンキ出店説明会に参加し、発言(11/30)

市営有明団地東側、パチンコ・コンコルド跡地に「ケースデンキ」出店計画があり、地元説明会に参加。6月1日オープン予定であるなどの説明を聞きました。私からは周辺に家電量販店が多いことの影響や、渋滞対策などを質問しました。12月2日に開催された富士見学区連合町内会役員会に参加し、説明会の概要を報告させていただきました。

●富士見小PTA資源回収に協力(11/27)

地元富士見小学校PTAの資源回収が実施され、我が家でほぼ1年貯めていた新聞紙・チラシを提供しました。今後も継続し協力したいと思います。



●平和センター総会で県政報告の挨拶(12/3)

平和国民運動センター総会に来賓として挨拶させていただき、県議会での日米地位協定の見直しを求める意見書、医師確保を求める意見書、技能実習制度の検証・見直しの意見書採択などの議論の過程をご報告させていただきました。終了後には辺野古新基地建設での軟弱地盤に関係した設計変更を沖縄県が却下した問題で沖縄県を支持するための宣伝活動に参加しました。



編集後記



ハロウィンと総選挙が行われた10月31日、59歳になりました。この日は非差別部落問題の狭山事件で石川被告へ無期懲役判決が出された「不当・最高裁寺尾判決の日」で、青年部時代に狭山闘争の集会在毎年開かれ参加していました。50代最後の一年になりますが、健康に留意し世の中を少しでも良くしていきたいとの初心を忘れず活動してまいります。よろしくお願いいたします。

第二回杉山あつし後援会総会を開催(11/23)

県政報告では、リニア問題、議員報酬の使い道、働くものの立場で行動、活用しやすい制度の周知、意見書(医師確保、技能実習制度の検証)での駆引き等を報告しました。第2部では県くらし環境部参事の渡辺(南アルプス担当)さんからリニア問題の講演をしていただきました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



■杉山あつし事務所

静岡市駿河区泉町1-12-202

TEL:054-204-1098

FAX:054-282-0143

携帯電話:090-1279-1443

MAIL:kycdh891@yahoo.co.jp



杉山あつし後援会



ID 461voxc